

豊通ヒューマンリソース(株)内定

言語コミュニケーション学部4年生 Y・Nさん ヘインタビュー！

皆さんは商社って具体的にどんなお仕事をするのか知っていますか？商社の魅力って？

そんな疑問を先輩が答えてくださいました！

「商社には物ってモノがないから、人材とコミュニケーション能力を大切にしている会社だなんて思った」

●この度は内定おめでとうございます。

「ありがとう」

●今日は商社に内定を決められた先輩の就職活動の流れについてお聞きしたいと思います。よろしくお願ひします！

「はい、お願いします」

●ではまず初めに就職活動を始めるにあたっての準備段階といたしまして、身だしなみについてお聞きします。スーツは何着お持ちですか？

「私は、スーツは一着です。で、ブラウスが二枚ですかね？二枚持ってました」

●もっとたくさん必要かと思っていました。

「ブラウスはよく洗濯するから、何日か続くと、面接が次の日もあるって時のために、もう一枚買って、スーツはずっと同じの着てました」

●スーツの色はどうですか？

「色は、黒でも紺でもグレイでも大丈夫。みんな黒買ってるから、紺とかグレイの子はあんまりいなかったかな？」

●紺やグレイだとやっぱり目立ちますか？

「うん。だから逆にそうやってアピールする子もいるかな。みんなと一緒になくてって言う子もいるから」

●企業側にとっては、スーツの色っていうのはそんなに気にされませんか？

「気にならないと思う。ガイダンスを受けた時に、教えてもらったのは、『あえて黒じゃなくて紺買ったほうが良いんじゃないの？』ってみんなに説明してた。みんな黒だから、『礼服じゃないんだから、紺のほうが清潔に見えるし、みんなと違うから、紺をお勧めします』って言ってたけど、私は結局黒で」

●ストライプなどは、やはり入っていない方が良いですか？

「そうだねえ～無地の方が。ストライプとか入っていると、やっぱり社会人って感じがしちゃう。お店に行ったときにも、リクルートスーツが良いんですけど、って言ったときに、『やっぱりストライプは違うよね』って店員さんに言われて、『ああ～やっぱりそうなんだ』って思って。ストライプに憧れはあるけどね」

●やはり、面接でもストライプの人はいませんか？

「いなかったね～。本当に、さりげなくて子はいたかもしれないけど、『思いっきりストライプです』って子はいなかった。やっぱり無地のほうが好印象かな」

●ブラウスの色つきは大丈夫ですか？

「色つきもOK みたいなんだけど、ほとんどの子が白だったかな」

●ビジネスバッグはどのようなものを買いましたか？

「それはねえ～特に規定はないけど、やっぱりシンプルで A4 のが一番使いやすいかな。ファイルとかスツて入

る、肩掛けの。あんまりブランド物は持っていかない方が良い。何気にエルメスとかだと『うわっ』って思われちゃうから(笑)」

●そういうところもやっぱり見てるんですね。

「やっぱさあ、おもいきりシャネルの時計とかしてる子だと、相手も『何?』って思っちゃうよね～」

●カバンは黒の方が良いんですか？

「それもやっぱり規定はないけど黒の子が多いよね。エナメルみたいな、ツヤのあるやつ。自分の使いやすいので良いと思うよ。容量が大きくて」

●就職活動用に買いましたか？

「私はお姉ちゃんのお下がりの使って、結構もうボロボロなんだけど」

●企業展や説明会に行く時には、どんな髪型で行きましたか？

「私は、企業展に限らず、常にひとつ結びかハーフアップでまとめて、後ろでリボンつけてた」

●リボンは大丈夫なんですか？

「うん。リボンとか、黒のシュシュとかでもいいと思うし、ただの黒のゴムで結ぶ子もいたよ。ガイダンスの時に聞いたのは、写真撮る時はハーフアップの方が印象が良いって。小顔に見えるのか、印象が良いんだって」

●やはり、写真って重要なんですね？

「やっぱりねえ～写りで雰囲気とかわかるから、『この子ちょっと…』ってことも」

●ええ!?(汗)

「後から見返す時とか、『この子どんな子だったかな?』って時に、写真見るから、やっぱり大切だと思う。イメージとか」

●先輩はインターンシップには行かれましたか？

「私は、インターンシップ行ってないんです。その時期にちょうど留学に行っていて、帰ってきたのが9月だったので。それまで就活とは無縁で。9月に帰ってきて、10月に始めてって感じで」

●9月はずっと留学で？

「うん。ずっとアメリカの方に留学行ってて。始めたのが10月だったから、ちょっと焦り気味だったかな」

●10月からだと遅い方なんですか？

「うん～私の周りは10月からって感じで。ちょこちょこガイダンス行ってた子もいたけど、全然10月でも間に合ったかなって。焦んなくても良かったねって感じだったけど」

●気持ち的には焦りますよね(笑)

「そう!!向こう行ってる時は、もう何か始まってんじゃないかって思ったけど、でも、日本にいないからしょうがないかなって」

●インターンシップではなく、留学に行こうと思った決め手は何だったんですか？

「実はインターンshipのことはまったく考えてなくて、実は(笑)そういうのがあるんだって、日本にいる友達のmixi見て、そういうのやらなきゃいけないかなって焦りはあったけど」

●インターンやらなくても大丈夫…？

「全然関係ないと思う。プラスにはなると思うし、経験的にも良いと思うんだけど、評価として有利とか不利とかなくて」

●では次に企業展のお話を聞かせて下さい。いつごろから行き始めましたか？

「確か、11月かな。(手帳をペラペラ)うん、11月の終わりから行ってます」

●周りもそれくらいで？

「そだねえ～だいたい、友達と一緒にいこうって行ったから。10月とか11月くらいから企業展って結構盛んになってきて、それでみんな行くか～って感じで」

●始めるのが遅かったと思うことはありますか？

「今思うと遅かったかな～とも思うけど、その時はそんなに遅れてる感はなかったかな」

●企業展に行く前にどのくらい企業研究されましたか？

「企業研究は、学校のガイダンスで業界別にガイダンスしてくれたから、それ聞いて、どういう仕事があるのかっていうのを見て。あとは…そうだな。行く前にリクナビとかで企業見て、どんな企業がいるのかって。自分の条件に合わせて検索して、こういう企業あるんだって知って、自分の行く企業展にその会社があったら、そのブースに行こうって決めて、回ってた」

●始めの頃から、『どこの業界に行きたい！』というのは自分の中にあっただけですか？

「特に業界は決めてなくて、私は現実的なところから考えて、『給料はいくらくらいが良い』とか『土日休みが良い』とか『家から通えるところが良い』とか。そんな感じで探したかな。それで業界別にガイダンス受けて、それでその業界のメリットとかデメリットとかを比べて、自分に一番合う業界はどこか、自分の性格も含めて考えて、そうやって絞って行って、企業展で見て、ここ良いなって思ったらエントリーしたって感じ」

●企業展で志望する業界を決められたんですか？

「そうだねえ～そこから絞っていったかな。やっぱり興味ないと、説明聞いてても眠くなってきちゃって。意味わかんないって。説明会行くと、人事の人とかで結構雰囲気とか知れて、『この人と一緒に働きたい』とか、『こういう雰囲気の会社良いな』とか思えるようになってきて、ここから結構絞っていったかな」

●企業展で見たいと思った会社についてはHPなどを見てから行きましたか？

「私は、そんなに調べてなくてそこまで。ぱーっとみて、『ふ～ん』くらいで(笑)で、説明会でよく聞きたいな。そこで、よく聞いて勉強して、メモめっちゃ書いて、『ああこういう会社なんだ』って。後から見て、『こういう会社だったな』って。それで、HPと照らし合わせてみたりとかね」

●企業展は早く行った方が良いと聞くんですが…？どうでしょうか？

「なんか、企業展行くと、やったぞ的な感じがする(笑)だから、やっぱり早く行った方が良いと思うよ。質問タイムもあるし、15分タームで説明するんだけど、その間とかにも個人的に質問もできるし、内定者の人がそのブースに来てたりするし。後、先輩社員の方とか。その人達に個人的に話しかけるところもあるし、同じ中学の子とかにも会えるし、ジュースもあるし(笑)あと、先着でユリカとかも貰えたりするの。そういうところで、早く行こうみたいな(笑)」

●そこまで気負わなくても良いんですね♪

「そうそう。なんか遊びに行こう的な感じで良いと思う。本当にいろんな業界あるから、全部は見れないと思うけど、『あんな会社あるんだ』、『こんな会社あるんだ』って雰囲気もわかると思うし。ぷらーっと立ち寄れるし」

●気軽に聞ける感じですか？

「なんか、すごく勧誘される(笑)『聞いて行きませんかー??』って。すごい話しかけてくれるよ。興味ないと気まずいけどね。でも、そういう時にぱっと入ったところがすごくよかったりするから、そういう出会いもあり！すごい視野が広がるから、『こういう業界もよかったな～』って」

●人事の方にどんな質問をしたら良いのでしょうか？

「質問かぁ～やっぱり、福利厚生とか給料のこととかは聞かない方が良いと思う。あと、HPに乗ってることとか、下調べすればわかることは聞かない方が良いかな。でも、福利厚生のときに、HPに載ってることで『産休とれませう』とか、うわべだけの時とかあるから、そこは聞いた方が良いかも。『育児休暇って実際どれくらいの方が取っていらっやいますか？』とか。あとは、『御社の魅力はどういうところですか？』とか『社内の雰囲気はどんな感じですか？』とか。HPで調べてもわからないことを聞いておくと良いと思う」

●親切に答えてくれますか？

「うん、だいたい答えてくれるよ。それに、そういうところでもわかるよね、その会社の性格。そこで冷たく『なんかだっよ！』って言われたら、やっぱこの会社違うって思うし。でもだいたい、どの会社も親切に答えてくれるよ。親身になってくれるし、『何でも聞いていいですよ～』って言ってくれると思う」

●失敗した質問はありますか？

「ん～、私は逆に質問できなくて、もっと質問すればよかったなっていうのが失敗かな。どんどん聞いた方が良いと思う。みんなの前では恥ずかしいって子は、後から個人的にでも良いと思うし」

●企業説明会では『聞く態度』も見られていると聞きますが、実際はどうですか？

「そうだねえ～覚えてる人は覚えてるね。実際、ぶらっと入ったトコで、ちょっと興味なかったから抜けたのね。そしたらその後に、ぐるぐるまわってたら、そこの人事の方に『さっきいたよね？』って言われて、ちょっと気まずかったかな(笑)やっぱり覚えられてるんだって。でも、やっぱり相当のインパクトがないと覚えてないと思うけど。逆に言えば、本当に入りたいところだったら、インパクトで覚えてもらうってのもありだよな。『そういうところでアピールしろ』ってガイダンスでも言われたかな。一番前の席に座って～みたいな」

●企業展には何を持って行きましたか？

「そうだなあ～企業展はコミュニティカードみたいなのがあって、自分の自己紹介みたいなのを書くのがあるんだけど、それを提出するとその会社からいつ説明会するので来てくださいとかって情報がくるから、コミュニティカードは絶対いるし。あとはストッキングとか破れた時用に持って行ったかな。容姿を整えるためのものとか」

●コミュニティカードは会場でもらえるんですか？

「会場でも書けるし、リクナビのサイトからコピーして持って行くこともできるよ。あとは、パンフレットとかすごく貰うから、いっぱい入るカバンとか必要かも。寒い時期だとコートとかもあるし、それも持たなきゃいけないから、大きめのカバンが必要かも。結構荷物がかさばるかな。時計とかもいるね。たくさんの企業を回るのに自分の中でスケジュール組んで行くから、結構せかせかしてて、時間気にしながら回らないといけないから。ブースによって説明の時間も違うし、時間配分が大変だからね。ブースの説明って予約必要なところもあって、事前予約とかして、それまでの時間どうしようとか」

●企業によって始まる時間が違うんですか？

「違う違う」

●その時間はHPなどに載っているんですか？

「小さいブースは載ってないね。予約必要なところは載ってるんだけど。他は当日会場に行って知って何時からここに行って～とか」

●一日に何社ぐらい回りましたか？

「7くらいかな。結構いっぱいいっぱい疲れて…。せかせかして回って、『今日1日長かった～』みたいな」

●では続いて、先輩の就職活動の流れを教えてください。

「まず10月から淑徳のガイダンスに参加するようになって、『就活ってこんなことするんだ』って学んで、11月から合同企業展に参加して、12月まではガイダンスとかすごく参加したかな。あとSPIの勉強とか。講座開いてくれるから、それに参加したりとか。あとは、学校に企業が来てくれるからそれにも参加したし。あとは、11月くらいにキャリアセンターで個人面接とかもやったかな。そこで話し聞いてもらって、履歴書とかも見てもらったかな。年内はこれくらいかな。1月もガイダンスばかりで、個人的に説明会とかに参加したのが2月くらいかな。なんか、先輩と話せるセミナーとか。企業が開催してくれて、予約して行って、企業のこと知って」

●企業が開いてくれるんですか？

「そうそう。で、私は結構遅くて、エントリーシートを初めて出したのが2月の終わり。もう3月からはエントリーシート書くのに必死だったかな。周りでは、面接始めてる子もいたし、エントリーシート書かなきゃいけないし、締め切りもあって。エントリーシート1枚書くのに、ほんと何時間とかかかっちゃう子もいて、ほんと体力いるのね。丁寧に書かなきゃいけないし。4月はもう面接ばっかだった。選考とか」

●エントリーシートはいつ頃から勉強し始めましたか？

「私はあんまり考えてなくて、たぶん遅いと思うんだけど、ちゃんと考えたのが2月くらいかな。遅いと思う。で、お姉ちゃんとか、親に見てもらって、3月に送って、4月に面接とか選考があって、説明会もあったかな。」

で、結局内定がでたのが5月」

●詳しい日にちはわかりますか？

「ひとつが確か5月16日くらいかな？そこで2社もらって。もうひとつが5月30日かな」

●3社内定をいただいたと聞きましたが、すべて商社を受けられたんですか？

「私は全部商社じゃなくて、豊田グループ受けてたの」

●では、初めから商社に行きたくて商社を受けていた訳ではないんですか？

「そうだねえ～商社が受けたいんじゃないで、豊田グループを受けてた。その豊田グループの中でどれが一番自分に合ってるかって考えたときに、豊通ヒューマンリソース(株)に市場魅力を感じたっていうか」

●商社以外にも豊田グループを他にも受けられたんですね。

「そうだね。だいたいメーカーなんだけど。その中で、豊通がたまたま商社だったみたい。一社だけ銀行も受けたんだけど、興味ないのがばれたのか、すぐに落とされちゃったけど。あとアパレルも一応説明会は行ったんだけど、好きじゃないなと思ってやめて。やっぱり豊田系ばかりうけてたかな～」

●商社って具体的にどのような仕事をするんですか？

「まだ働いてないから、具体的にはわからないんだけど、今知ってることだと、メーカーとメーカー間に立って取引とか。例えば、アーモンドチョコを作るにはアーモンドとチョコレートと砂糖とかがいるじゃん。そのアーモンドをどこの国からどういうアーモンドをもらうのかっていうのを商社が決めるのね。で、いくらが相場かって。やっぱり1円違うだけで、1000個買ったら1,000円違ってくる訳じゃんね。それに、チョコの素材を決めるだけで、その商品の味も決まってくるじゃんね。だから、そういうのを仲介するのが商社。メーカーとメーカーの間に立って、スムーズに仕事をするっていうか…『このメーカーさんはこれを何個発注しました』とか『何個受注しました』とか、そういうことが多いのかな」

●商社がないと成り立たない、そういうところにやりがいを感じるのでしょうか？

「うん、そうだね。メーカーと違って物が商品じゃんね。でも商社って実際、何を持ってなくてメーカーの物を渡してるだけだから、商社はコミュニケーションとか人材が商品だから。物ってものがないから、人材とかコミュニケーション能力を大切にしている会社だと思って」

●私は自分には商社は向いていないと思って、今まで考えたことがなかったんですが、先輩の話を聞いてすごく興味を持つことができました。やっぱり視野を広く持たないといけませんね！

「そうそう。私も最初あんま、商社が何してるか知らなかったんだけど、説明会で聞いて、『商社ってこんなことやるんだっ！』って思って興味持ったから、視野狭くしないで見るべきだと思う」

●『豊田系列をよく受けた』とおっしゃっていましたが、それには何か理由があるんですか？

「さっきも言ったんだけど、やっぱり現実的なところから考えて、安定した企業に行きたかったからってのと、地元から通いたかったってのもあって。親戚にも豊田系の人が多かったってのもあるし。結構ミーハーだった」

●中小企業などは受けなかったんですか？

「ちょっとは受けたけど、やっぱり1、2個くらいだったかな」

●やっぱり『やりたい仕事』ではなく、条件から絞っていったんですか？

「うん。やりたい仕事とかが始めなくて。だから、そういうところから始めてたらわかるかなって思って。自分がやりたい仕事とかでもできないこととかもあると思うじゃんね。だから、そういうところもちゃんと見ていかないとダメだなと思って」

●自分がやりたい仕事でも土日が休日でなかったとしたら躊躇しますか？

「休みを削ってでもやりたい仕事だったら、そっちを選んでも良いと思うし、『土日休みが絶対に良いっ！』って思うんだったら、その企業にたいしてそんなに熱意がないのかなって」

●内定を3ついただいた中で今の会社を選んだ決め手というのはなんだったんですか？

「私は、結構社風を重視してて、雰囲気とか？で見て。トヨタ自動車(株)は説明会がなくて、実際人事の人と

しか触れ合うことがなくて、そういうところがちょっと自分の中でひっかかって。会社の雰囲気もわからないまま入るのは怖いって。で、(株)豊田自動織機も豊通ヒューマンリソース(株)もすごいよくて、人が素敵なところで、先輩社員の人も話す時間をいっぱい取っていただいて。で、『実際自分が働くとしたら、どっちが自分に合うんだろう』って思った時に、豊通ヒューマンリソース(株)の方になって。なんか働くイメージができた」

●内定をいただいてからも就職活動をするってことはなかったですか？

「なかったね。一番行きたかったところが5月30日にいただけだから、『よしっやった!』みたいな(笑)」

●そこからは、もう遊びに…?(笑)

「そうだね(笑)でも、なんか終わった感がなかった。終わって良いのかな…みたいな。就活終わったら、なんか気が抜けちゃって、就活してた方が、なんか生き生きしてたかなって」

●就職活動は楽しかったですか？

「んー実際、楽しくない(笑)楽しいって言う子もいるけど、私アガリ症だし、マイナス思考だから、落ちれば落ちるほど『私なんてとってくれない』って思っちゃったし、『苦しい苦しい』って。でも、その分受かった時は本当にうれしくて、認めてもらえたって。満足感はあるけど、楽しくはなかったかな(笑)苦しい分うれしいこともあったけど、楽しくはなかったかな(笑)『早く終われっ!!』みたいな(笑)」

●人生で一番頑張った？

「そうだね～なんか、高校受験とかも頑張ったけど、やっぱ違う頑張りっていうか。受験は学力で見られるけど、就活は内面を見られるから、自分を否定されたり、自分を欲しいって言ってくれたりする企業だから、精神的にキツイっていうか…(笑)落とされると自分否定されてるような気がしちゃって。でも、自分に自信もついたり、その分成長もしたと思うし。自分ってこういう人間だって、自己分析して。自己分析って大事だと思うから」

●自己分析ってやっぱり重要ですか？いつ頃から始めましたか？

「重要。むっちゃ重要!10月から11月ぐらいまで、ずっと『自分ってどんな人間だろう』とかむっちゃ考えてて、友達とかも手紙交換とか、直接『どういうところが良いところだと思う?』とか『短所は?』とか聞いて。親にも聞いてとか。そしたら、自分の『ええ～そういう風に思われてるんだ』とか。そういう発見もあって、客観的に見るようにしてた」

●でも、こうして客観的に見せてる自分って、本当の自分とは違うじゃないですか?『家の自分と外の自分』そういう差はどうしていましたか?

「差かぁー…」

●作ってましたか?

「作っちゃいかん。なんか、『そういう自分もいるよね』みたいな。なんだろ～…『家だとこういう面もありますが、外だとこんな活発な活動もしてます』みたいな」

●いろいろな面を持っていると言ってしまうのも良いのでしょうか?

「いろんな面っていうか、なんだろ。家ではこういう役割だけど、外だとこんな役割してますとか」

●一緒にいる友達によっても自分って変わってきますよね?『この子といる時はしっかりしなきゃ』とか、『この子は頼っちゃって良いかな』とか。

「あるある。そういう時って、どっちの自分が好きなの?しっかりしてる自分と、もう一人の自分と。どっちが自分らしいと思う?なりたいて思ったら、自分もそうなってくと思うし」

●なるほど。企業に合わせるって事もした方が良いんですか?

「合わせるっていうか、PRを変えていけば良いと思う。たとえば、接客業だったら『私は人を思いやれる性格です』とか。事務だったら『意欲的にこういうことができます』とか」

●企業によって自分の強みを変えていくということですか?

「そうだね～業界によってアピールする部分って違うから、そういうのも考えると良いと思う。あと、各企業によって欲しい性格の子と違って違うから。例えば、『素直で事務処理能力のある子が欲しいです』って言

ったらそういうところを、さりげなくアピールするのも良いし、あと『うちは熱意があってやる気のある子が欲しい』ってところなら、そういうところをさりげなくアピールしても良いと思うし。そういうのもやっぱりどの企業がどんな子を欲しいと思ってるかってのは企業研究しなくちゃわからないから。あと、先輩とかに会うと『この企業ってこんな人が欲しいんだ』ってのがわかるから OBOG 訪問とか、セミナーに参加するのは結構大切だと思う」

●OBOG 訪問っていつ頃行かれましたか？

「私は3月かな。そこで、『そろそろ就活始めないとヤバイんじゃない？』ってその先輩に言われて、『そうなんだっ！』で焦って、『うわーっ』て。エントリーして～説明会も行って～って。その人に背中押されて始めたから、すごい為になった。OBOG 訪問はやっぱりやると強いよ。やっぱり実際働いてる人だし。絶対プラスになると思う」

●OBOG 訪問と兄や姉に話を聞くのとはやっぱり違いますか？

「う～ん、やっぱり会社も違うし、年も違うし、部署も違うし。でも、同じような事を話してくれるから、感じてることは一緒かな？でも、OBOG 訪問のほうが年配の人だったから、本当にいろんなこと教えてくれて、企業の裏とか(笑)それに、自分しか知らない情報も手に入るし。みんないないから。強みにはなるよね」

●就職活動で後悔したことは何かありますか？

「SPI が、全然勉強できなくて、エントリーとか説明会重なって。始めた頃にはもうやる時間なかったから、もっと早く SPI やっておけばよかったな～って思った」

●説明会が始まると、やっぱり SPI などをやる時間はないですか？

「ないねえ～。もう面接とかの準備でいっぱい、企業研究とか。集中できない(笑)やっててよかったことは…やっぱり先輩と接する時間は大切だったと思う。セミナーとかも。なんか人気あるとこだと、事前予約とかネット予約ですぐ埋まっちゃったりするから。5分とかで。本当そこは競争だよ(笑)」

●商社は結構、言語能力を重要視するイメージがあるのですが…先輩は言語コミュニケーション学部ですよ？就職活動中も英語の勉強はしていましたか？

「TOEIC は頑張ってた。2月くらいまでは頑張ってたね。やっぱりあれって数字になるじゃん？『何点持ってます』って。それで、『こんだけ努力したんだ』って相手はわかると思うし、やっぱり数字って強いから、『この子こんなに頑張ったんだ』って。だから、むっちゃ勉強してたよ」

●商社ではやはり、言語能力の高さも買われるのでしょうか？

「どうなんだろう～全然英語できない子もいるし。私は『英語を使った仕事がしたい！』って思ってたから、英語は押しとかないとって、英語には力をいれてたし。やっぱり『英語が好きです』ってのはアピールしてた。でも、英語を使った仕事がしたい訳じゃないんだしたら、そんなに英語は重視されてないと思う。部署とかにもよるかも。『英語の仕事がしたいから、英語を見せたい』みたいな、私の場合は。そう思ってやってた」

●そういうところで、海外との繋がりが持てるっていうのは素敵ですね。

「そうそう！なんか、自分が言語コミュニケーション学部だったらか、アピールもしやすかった」

●では、業界の情報収集はどのように行いましたか？

「全部、ガイダンス。淑徳の。学校にその業界で働いてる方が来て、『この業界はこういうことをします』とか、メリット、デメリット教えてくれて。あとは、ホームページとかでも見てたかな？リクナビで検索したり。あと、普通に突然、『この業界ってどんなことやるんだろう』って思って、HP で調べてみたり。あと結構 CM とかよく見てた。『こういう会社あるんだー』みたいな」

●ネットで予約するガイダンスというのは…？

「セミナーは個人的にやる、先輩と話すとか、グループワークをやりますとか。そういうなんかイベントみたいな感じの。会社説明会で即効埋まっちゃうのもあるし」

●会社説明会と個人のセミナーは機会がたくさんあるんですね。

「結構あるところもあるし、ないところはないし。いきなり『選考始まります』っていうところもあるし」

●企業によって、やっぱり全然違ってくるんですね。

「うん、全然違う。『何で説明会ないの?』ってところもあって。『うちは説明会しなくても、学生が来るから大丈夫』ってところもあるし、エントリーシートから初めて、エントリーシートで切って、受かった子だけ説明会受けれるとか」

●説明会の前にエントリーシートのところもあるんですか!?

「だいたい説明会行って、『エントリーシートの受付時間始まります』って教えてくれて、エントリーシート出して、そこから始まるんだけど。結構エントリーシート重要な。だから、文字だけでさようならって言われるのは悲しいから、キャリアセンターの人に見てもらった方が良いと思う」

●見てもらう時は普通にキャリアセンターに持っていけば良いんですか?

「そうそう。なんか事前にコピーとかしてって『これ見てください』ってことで行って、『何日に面接予約した何々ですけど、お願いします』って。2日前くらいに持って行けば、事前に添削してくれて、面接しながら『こういうところがこうで』って教えてくれる。友達同士でやるのもいいと思うし、親に見てもらうとか、兄弟に見てもらうのも良いと思う」

●家族に見せるのは少し恥ずかしいですね(笑)

「恥ずかしいよねえ~私も抵抗あったんだけど、キャリアセンター行くのに時間かかるから、ちょっとめんどくさくて(笑)『親でいいや!』って」

●結構親に見せたりするのも反映されていますか?

「うん。親に見せてよかったと思う。自分で作ったやつは結構落ちて。エントリーシートで落とされて。でも、『もうダメだあ...』って思った時に、親に頼って見てもらったやつはエントリーシート受かって。やっぱり客観的に見て、『この文章おかしい』とか、『これじゃあ熱意が伝わらない』とかあると思うから。『ちょっと抽象的すぎる』とか。見てもらった方が良いよ。本当に。恥かしながら。みんなに頼った方が良いと思う。本当に。一人でやっちゃいかん」

●さっきも話しに出たのですが、裏情報の入手という点では、やっぱりOBOG訪問が多かったんですか?

「そうだね。やっぱり手っ取り早いっていうか、一番聞きやすいのはそういうとこだったし」

●やっぱり企業展とかでは聞けないですか?

「まあ、個人的に聞けば教えてくれたと思うけど、ゆっくり話すならOBOG訪問が良いかな」

<空白>えり先輩待ち。

●商社に必要なものは何かありますか?

「情報だと、パンフレットとか新聞とかその企業に関係するものとか。商社を動かすような記事とか。スクラップするような感じではないけど、ちゃんと新聞とかは細々とチェックしてた。商社って結構いろんなものを扱ってるから、その商品の動きとかも結構必要で。でも、そんなに難しいことは聞かれない。『最近こういう事件があったけど、それについてどう思いますか?』とか、それくらい。豊通と豊田ヒューマンリソースを受けて、総合職と一般職なんだけど、総合職の時は『最近興味を持ったニュースはなんですか?』とか、そういう時事的なことも聞かれて。私はガソリン税のことを言ったんだけど、『そのことについて詳しく話して!』とか言われたんだけど、そういうところも必要で、ちょっと焦ったけど。それで総合職は落ちちゃって、ちょっとトラウマに



もなったけど…だから一般職は受かってやってみたいな(笑)」

●新聞のチェックはやはり重要なんですね。

「うん。企業によっては、本当意味わかんないって。洞爺湖サミットについてめっちゃ詳しく聞かれた子もいたらしくて。あと、『あのニュースについて説明してください』って企業もあったみたい。私はそういう企業に当たったことないんだけど。マスコミとかだと結構ガンガン聞かれるのかな。あとお堅い感じのとか。銀行とかだと多分、お金関係の…株とか??聞かれたこともあるみたい。うちの時期がちょうどドル高とかで、そのことについて聞かれた子もいたみたい」

●業界によって読んでおくべき新聞記事も変わってきますね。

「変わるね。関することとかよく聞かれるかな。車なら車関係のこととか」

●やっぱり新聞を読む時も自分の志望する業界に関係する記事に絞って読んだ方が良いですね。

「うん。その時期だったら、説明会とか始まってきたら、自分の中でたぶん業界とか決まってくるから、自分はどういうところが良いとか」

●新聞のチェックは面接の前からしていましたか？

「面接前は、興味あるとこだけ見てた。『この業界こんなあるんだ』とか、『あつ事故おこしてる』とか。だから、そんなにしっかりと調べてなかった。ニュースとか疎くて、あんまり見てなかったな。トピックだけとか。mixiとかYahoo!とかで大きく出るところに興味のあるやつだけ見てみたりとか。それは心がけてたかな。毎日」

●面接などの交通費は最大どのくらいかかりましたか？

「交通費かあ〜1日？私は愛知県内って決めてたから、だいたい1,000円くらいで収まったかな。多くて2,000円くらいで。でも、企業によっては二次選考三時選考行くと、交通費支給とかしてくれるところあって、『印鑑持って来てくださいね』って言われて。それで領収書に印鑑押して、『交通費です』ってもらってたから、私はそんなに困らなかったかな。でも、大阪とか東京ばかり受けてる子とかもいて、そういう子は東京行くだけで往復二万とかかかっちゃって…宿泊する日もあるだろうし。結構大変だったと思う」

●交通費のために貯金とかは特にしてなかったですか？

「私は親に頼りっきりだったかな。その時は忙しくて、アルバイトもできなかつたし。親にお願いして貰ってた」

●県内だと結構安くすむんですね。

「そうだね。私が受けた企業がだいたい名古屋駅とか栄とかだったから、学校とか行くのに定期買ってたから、その定期で行けるみたい。もしかしたら、交通費貰っちゃって、定期持ってるけど…ってこともあったかな」

●説明会や面接までの空き時間はどのように過ごしていましたか？

「会社に行くまでは、いつもより早めに起きて、自分の履歴書とかパンフレットとか全部読んで、頭に叩き込んで、あと面接の練習のためにボソボソ言ってた(笑)面接官と自分みたいな一人二役で(笑)なんか、人としゃべれないとその場にドンってなってもしゃべれないから、口を慣らしたっていうか。あと、笑顔の練習とか。本当、面接は慣れが必要で。こういうこと言っちゃダメだけど、落ちても良い企業で練習しとくとか…。本命が最初にきたりとかあるけど、慣らしとくと良いと思う。あと、キャリアセンターで模擬面接とかもやってくれるから。そういうのもやとくと良いね。面接は慣れだよ。あと、ご飯とかもちゃんと食べとくとこと。私の場合緊張でご飯食べれなかったんだけど、お腹鳴ったりするから(笑)ちゃんと食べとくべき。あとねえーカフェとか行って、結構ポーっとしてたかな。うん。面接行く時とか、ドキドキしちゃって。『落ち着け落ち着け〜』ってカフェとか行って。スタバでコーヒー飲んで落ち着いて」

●緊張しますよね。今から面接だって。

「『ああ〜』って落ち着くために」

●学校でたまにリクルートスーツを着た先輩を見ますが、やっぱり授業に出て、その後面接ってこともあるんですか？

「全然あるある。逆に、面接終わってから授業とか」

●それは…授業どころじゃないですね(笑)

「本当そーだよ(笑)」

●『面接!』となるとその日は何も手につかなくなりそうです…私(笑)

「本当そうだよ〜。私、緊張するとご飯食べれなくなるんだけど、終わると本当にガツガツ食べる(笑)『はあ〜終わった♪』みたいな。『今日、お疲れっ!』みたいな」

●面接までの空き時間、会場内ではどうされていましたか?

「その間もずっと、つぶやいてた。自己PRとか。『ああ言われたら、こう言う』とか」

●書いていないこともたくさん考えるんですか?

「うん。でも、あんま暗記してくと棒読みとかになっちゃうから、よくない。だから、『こういうことを言う』ってことを決めておいた方が良く。で、自分のしゃべり口調で言った方が、相手に伝わりやすいと思うから。あと、隣の子としゃべってた。そうすると、緊張もほぐれるし、友達もできるし。情報ももらえるし。あと、口も結構慣れてくるから、口が上手に動くし、その勢いで面接もバーって。あと、面接始まる前に一回トイレ行っという方が良くと思う。身なりとかちゃんと正して。自分が気づかないところでシャツが出てたり、変なところにシミがついてたり、糸くずついてたりするから。ちゃんと払って。あとファンデがよれてたりするから、ちゃんと直して。そんな感じかな」

●ずばり!就職活動に学校の成績は影響しますか?

「どうなんだろう〜?気にしてるのかな?」

●成績を書く欄はあるんですか?

「書く欄がある企業もある。優・良・可があって、何%何%って。何単位中、優が何単位で良が何単位で…みたいな。うちの場合はABCだけど。それを書く欄もあるけど、やっぱり頭より内面を見て、企業は。絶対内面見てる。例えば、東大とかでも、『この子協調性ないな』って思ったら『この子はうちでやっていけないな』って思うだろうし。〇〇大学だから絶対受かるとかじゃなくて、本当に内面だと思う。でも淑徳はウケが良いと思う。なんか選考進んでる子で淑徳率高いし、淑徳も慶応とかに負けてない!!(笑)国公立にも負けてない!!」

●企業によって、役立つ資格はありますか?

「資格はねえ、企業によって違うと思うけど。エアラインとか航空系だったら、サービス系かな。ヘルパーとか介助士とかが良いみたい。私みたいな一般職とか事務職なら、絶対取っとかないといけない資格とかってないと思う。取ってたら有利とかもないと思う。真っ白は寂しいけど、内面見てる」

●資格について聞かれたことはありますか?

「私は、全然聞かれたことなく。私ホームヘルパーの資格持ってるんだけど、最後の最後に聞いてくれて…あとは全く聞かれなかった。本当にどっちの子を採用しようって会社になった時に、プラスアルファで持ってたなら有利かも…ってくらいだと思う」

●そんなに影響力ないんですね。

「そんなにないと思うよ。うちの業界でも」

●TOEICはやっぱりどの企業でも通用しましたか?

「私は英語を使いたかったから、やっぱり TOEIC はよかったなと思うけど。特に…別に HSK でも良いと思うし。自分のアピールのためっていうか、ひとつの性格っていうか。まったく英語に関係ないところで TOEIC 書いても意味ないかもしれないし。例えば、アロマセラピーとか、メーカー受ける時に書いても、あまり意味ないし。アロマ系を取り扱ってるところで書くなら良いかもしれないけど。車作ってるところにアロマって書いても、『何が言いたいのかな?』ってなっちゃうし」

●なるほど。では、就職活動をするにあたって『人脈が大事』と言う話を聞きますが、どのようにして作れば良いのでしょうか?

「人脈??どうやって作れば良いんだろ〜。探すしかないよね。企業展とか、友達とか。友達の友達とかで。同

じ高校の先輩とか。大学でも自分の好きな先輩に話し聞けるらしいし。OBOGとか。あと、バイト先の店長とか案内役に立ったりするかも。あとねえ～前友達と就活中に、ご飯食べにいったことがあるんだけど、その子達が航空業界を志望してて…。そしたら、たまたまパイロットの方に会ったりとかもあったし。バイト先の友達でも良いし、遠くても良いから。さっき言ったみたいに、企業が開催したボランティアに参加して、その企業の人と知り合えるかもしれないし、企業研究にもなると思うし」

●グループディスカッションの際に『足元を見られる』という話を聞いたことがあるんですが、他にもそういったプチ情報なんかはありますか？

「目線とか。あと、姿勢？猫背になってるとか。手とかもよく見てる。落ち着きのない子とかって、よくボールペンカチカチやってない？ああいうのも多分見てる。変な動きしてるのとか見てると思う」

●ご飯食べてる時におしぼり触ってる子とかですか(笑)

「そうそう(笑)おしぼりよく触ってる子いるじゃん。そういうのも、ちょっと我慢しなきゃみたいなの。『手は膝！』みたいなの。それか、むっちゃメモとる体勢で。グループディスカッションって実際、会議した時に、この子はこういう風に動いてくれるかってのを見てると思うから、あんまり落ち着きのない子だと、『この子会議した時、本当に大丈夫？』って感じじゃん？周りに気を配れることを意識したり。『〇〇さん、どうですか？』とか声かけたり。あと、手の動きも大切だと思う。私は結構使っちゃうのが癖なんだけど。やりすぎはよくないと思うけど、落ち着いていれば。あと、表情も見てると思う。表情めっちゃ見てると思う」

●先輩はグループディスカッションを受けたことはありますか？

「あるある。(株)豊田自動織機が、『砂漠で遭難した時、もしくは雪山で遭難した時に、何を優先順位にするか』みたいなの。何が一番大切かっていうのをみんなで優先順位決めるっていうので。トヨタ自動車(株)が、『ある新開発の企画があり、ある5人の内2人をこの開発に取り組ませるが、どの人物が良いか』ってのを話し合うって感じの」

●次の選考に進む人っていうのは、やっぱりその場で仕切ってる人になりますか？

「う～ん。仕切っても、落ちる人は落ちるかな。仕切るのが下手な人とか。ペース配分とか、周りに気を配れなくて、自分の意見ばかり通しちゃう子とか。そういうのはいけないと思うし。やっぱしゃしゃったからって良い訳じゃないし」

●そういう時はどういったポジションにいるのが良いんですか？

「うーん。自分が仕切るのが上手くて、そういうところでアピールしたい子はそれでも良いと思うし、議長したい子は『議長します』って言うのも良いし」

●先輩は議長やりましたか？

「私はやらなかった。無難にタイムキーパーとかで(笑)」

●でも、タイムキーパーも難しいですよ。

「でもね、(株)豊田自動織機は『役割を決めないでください』って。トヨタ自動車(株)は役割決めてもいいみたいな感じだったんだけど。私はどっちかっていうと、『うんうん』って相づちを打つ役割だった」

●自分の中で役割を確立するじゃないですけど、無理せず、自分に合ったポジションに着けば良いということですね！

「うん。無理にやらなくても良いと思うけど、誰もやらなくて決まらなかったとか、全員落ちるから、誰もいない時は、自分からやった方が良いと思う。本当に運だよ、グループ分けて。中にはグループ乱す子もいるし、なんかとんでもないアイデア出す子もいるし、ちょっと空気読めない子とか。そういう時にフォローしてあげたり、『そういうのも良いですけど、こういうのはどうですか？』って言うのも良いし。性格見てるね。ディスカッションでは、『この子どもなんだろう』って」

●(プロフィール用紙を見ながら)『CCGに所属』とありますが、これは…？

「これは、履歴書にサークルとか部活の所属って欄があったんだけど、私入ってなくて、『どうしよー！』とか

焦っちゃって。そしたら、キャリアセンターの吉井さんに『CCC 行ったらボランティアとかできるから駆け込み寺にどうぞ』って言われて、ボランティアやってみようって思って。それで始めた。企業の開催するボランティアとかにも参加したから、それで『会社がこういうことしてる』ってのもわかったし。楽しかったよ～。CCCの人は良い人ばかりだしねえ～」

●ボランティアにはいつ頃参加していたんですか？

「11月くらいによく行ってたかな。あと12月にも行ってました」

●そういう場所で企業の人と触れ合うこともあるんですね。

「そう、あるある。そういうところで人脈も広がるし。それに、もしかしたら面接の時に、『その企業の開催するボランティアに参加しました』とか『そういう活動に惹かれました』って言えるかもしれないし」

●少し気になったんですが、スケジュール帳を日常用と就職活動用で2つ持っている方っていますよね？2つ持っていた方が良いんですか？

「う～ん。私はこの1冊だけだったよ。大きくて書き込めるから。ペンの色で内容変えたりとかして」

●よく手帳って『黒じゃなくちゃいけないのかな？』って思うんですが、どうなんでしょう？

「私も就活のためにこれ、シンプルなの買ったんだけど、実際手帳開いてるとこ見られる訳じゃないし、むしろ中とかハートとか書いてあるし(笑)そんなに見てないと思う。手帳で落とされはしないよ～。あきらかにデコってたりするとどうかと思うけどね(笑)そんなに開く機会とかないし。メモならルーズリーフに書いて、あとから映せば良いし」

●就活ノートは作りましたか？

「いやあ一作ってない。作ってる子もいたけど。就活ノートではないけど、就活のメモノートは作った。この企業に行った日は何日で、そのことについてダーツ書いて、メモとしてまとめて。就活ノートみたいになって感じじゃないかな。メモって感じ。すごい子とかは、スクラップとか、マーカーとか引いちゃって、『これはなんとかかんとかでー』って書いてる子もいたかな。企業ごとにパンフレットとか、メモしたやつをクリアファイルに入れたりした。そうするとなんかわかりやすいじゃん。リクナビとか行くとすごいクリアファイルとかむっちゃもらうから」

●エントリーシートを出すまではそこまで忙しくはないんですか？

「うん。私も忙しいかと思ってバイトとか入れなかったんだけど、結構暇で『なんで入れなかったんだろ～』って。まあ、2月とかから始めてる子は始めてたけど、私は3月くらいに出したから」

●エントリーシートなどを書き出すとやっぱり忙しくなるんですね。自己PR…本当にできないんですけど(笑)自己分析って、実際にやりだしてもあまりわからなくて…。

「そうだよねえ～。なんか、エピソードとかあると良いよね。『なんでこう思ったんだろう』って考えた時に、『あっ！こういうことがあったから、そう思ったんだ』って言えるエピソードが欲しいね」

●自分が何かをする時、『なぜこれをやりたいのか』、『何を目的にこれをやるのか』ってことをあまり考えずに、『やりたいからやる』って感じなんです。後から理由を考えると跡付けのようになってしまう気がするのですが…。

「それでも良いと思うよ。それに、よく考えると、『あの時あんなことがあってああしたな』とか『絶対にか要素があって理由があってやるんだ』ってのがあると思うよ」

●圧迫面接はありましたか？

「1回あったのかな…？私気付かなかったんだけど、圧迫だったのかもってのはあったかな。なんかちょっと冷たい感じなのはあったかな」

<ここで客室乗務員のインタビューを受け終わったY・A先輩(以下：Y)が合流>

● 圧迫面接のときって、どう答えることが大切なんですか？

「やっぱり冷静に答えることが大切だと思う。泣いちゃったりとかしないで。『この子、追い込まれたら泣いちゃうんだ』って思われちゃうから」

Y「泣いても受かってる子もいたけどね。なんか、泣いた後が大切なんだと思う。泣いちゃったけど、ちゃんと元に戻って、冷静に対処できるかどうかとか」

「圧迫受けたもんね」

Y「うん。第一位志望の最終で圧迫されて、すごくイライラしてきたもん。『なんでそんなこと聞くの？』みたいな」

「『なんで？なんで？』みたいな。それで、返事は『ふ～ん』みたいな」

Y「そうそう。『もっと反応してよ！』って」

● なぜ圧迫面接があるのでしょうか？

「でも、圧迫のがチャンスかも。『この子がどんな子なのか』って見てくれてる訳だし」

● 冷静に対処することが大切なんですね。

Y「私の場合はサービス業だったから、答える時もちゃんと笑顔で応じられるかとか、あとちゃんと相手を納得させられるかとか。圧迫でこういう突っ込んだこと聞かれても、納得いかない答え返されても『あれっ？』って感じじゃん。でも、ちゃんと納得のいくことを答えれば良いつて感じだと…思います。まあ冷静に、笑顔で(笑)私が圧迫面接を受けた時の面接官の方が懇親会にいらっしやっただのね。それで、実はその人すごくおもしろい人だったの。だから、絶対怖くない人なの。演技演技」

「私の時とか、のけ反ってイスに座ってる人とかもいたし(笑)面接中に電話出ちゃう面接官もいたし」

Y「圧迫面接するのは、やっぱり自分があいまいなことをいってたら、圧迫になっちゃうし。捉え方にもよるじゃん？圧迫に感じる子もいるし、そう思わない子もいるし。でも、やっぱりあいまいなことだと圧迫じゃなくても『それどういうことなの？』ってなるし。突っ込まれるとやっぱり圧迫されてるって感じちゃうから、あいまいな答えをしないことが一番だと思う」

「圧迫する人ほど優しいと思う」

Y「反対に、面接中にニコニコしてた人も、私が部屋出る時にチラッと見たら、普通の顔してたりとかしてたし」

● 面接の時の緊張のほぐし方ってありますか？

「私のときは、むしろ面接官の方が緊張ほぐそうとしてくれて。『大丈夫だよ～緊張しなくていいから』とか」

Y「私達の場合は、面接待ってる時に、向こうの方が緊張ほぐそうとしてくれて、いろいろお話とかしてくれたりとか、お茶用意してくれたりとか。あと、周りの子と話したりとか」

● 頭がパニックになった時はどうしたら良いのでしょうか？

「私の時は、面接官の人が『大丈夫？ゆっくり考えて良いから。もう一回質問言う？』とか言ってくれて。そういう時は普通に聞けば良いと思うよ」

Y「うん。『申し訳ございませんが、もう一度言っただけですか？』って聞いて良いと思う。聞いても全然失礼じゃないと思うよ。聞いて、ちゃんと自分で考えて話した方が良い答えが出ると思うし。むしろ、そこで『言い直しません』なんて人いないと思うし、そんなこと言う会社はやめてもいいと思う(笑)」

● では最後に、就職活動を控えた学生さん達にメッセージをお願いします！

「就活に必要なのは、笑顔も大切だと思うし、根気強さも大切だと思うけど、友達が大切だと思う。周りの人の存在が結構大切だと思うから、頼れる人には頼った方が良いし。自分に自信が持てなかつたりしたら、周りの人に頼って、勇気付けてもらったり、いろいろ支えてもらうことが重要だと思う。自分に自信持てなくても頑張ってください。自分には絶対魅力があると思うから、それを引き出して頑張ってください！淑徳の子って良い子が多いから、心配しなくても探ってくれる会社いっぱいあるから、自信を持って、満足のいく就職をしてください！」

●本日は貴重なお話、本当にありがとうございました!!!

インタビュアー：Y・A(現代社会学部3年)、H・E(現代社会学部3年)